

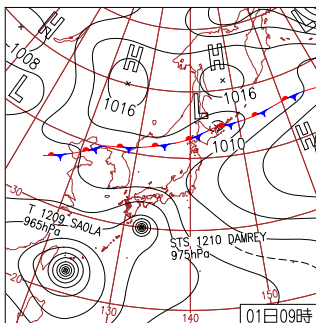
日々の天気図

No. 127

2012年 8月

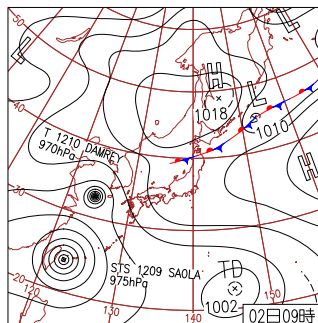
・13日～14日、近畿中部を中心に大雨となり局地的に猛烈な雨。河川の増水や住宅の浸水等発生。大阪府高槻市で1時間約110mmの解析雨量。
・沖縄・奄美は上旬の台風第9号・第11号、下旬の台風第14号・第15号の影響で月降水量が1946年以降最多となる一方、東日本・東北は少雨。

(気象庁予報部予報課)



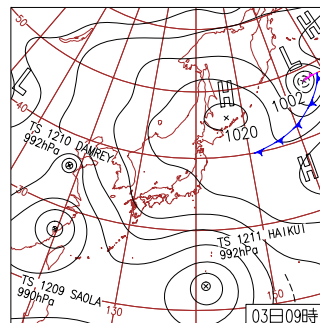
1日(水)台風 屋久島付近を通過

台風第10号の影響で鹿児島県中種子は最大瞬間風速39.6m/s。西日本太平洋側で強い雨、鹿児島県肝付町内之浦で57.5mm/1h。日本海側を中心に暑く鳥取県鳥取空港で38.1℃。



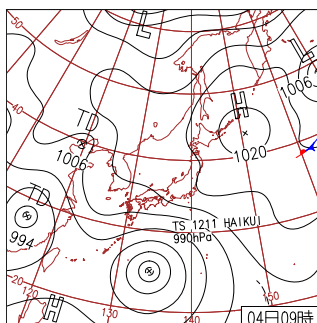
2日(木)沖縄県で暴風

台風第9号の影響で沖縄県と那国町祖納は最大瞬間風速45.2m/s。北海道・沖縄・奄美は曇りだが、西～東日本は晴れて気温上昇、福岡県糸島市前原で37.9℃、猛暑日は126地点。



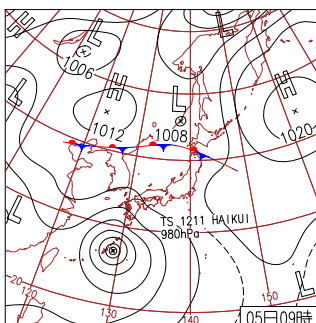
3日(金)台風第11号発生

小笠原近海で台風第11号発生。台風第9・10号は熱帯低気圧に。西～東日本は太平洋高気圧に覆われ晴れ。北日本太平洋側は寒気の影響により曇りで最高気温は平年に比べて低め。



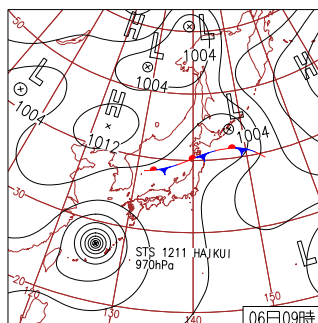
4日(土)台風第11号沖縄に接近

台風第11号の影響で南西諸島と西～東日本太平洋側は雨や曇り。気圧の谷の影響で北海道も曇りや雨。その他は晴れて日本海側を中心に気温が上昇、鳥取市吉方で37.7℃。



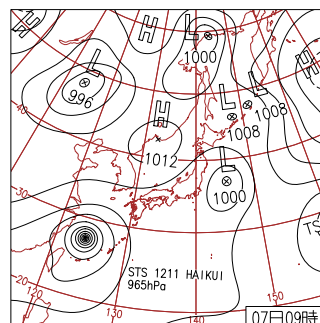
5日(日)西日本や北海道で雨

北海道を除き真夏日の地域が広がる。沖縄は本島付近を通過した台風第11号による雨。西日本は南からの湿った空気の影響で局地的な雨。北海道は低気圧と気圧の谷の通過で雨。



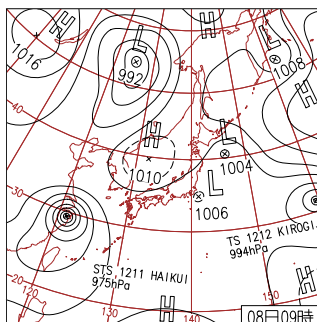
6日(月)台風第12号発生

本州付近、南から湿った空気が入り、大気の状態が非常に不安定。各地で局地的大雨、青森県平川市碓ヶ関で86.5mm/1h。新潟市等で突風被害、新潟市巻で最大瞬間風速35.8m/s。



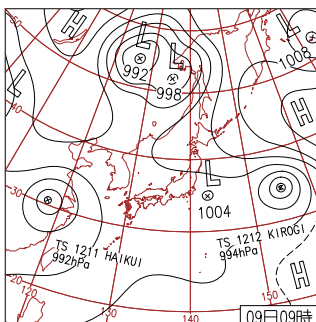
7日(火)「立秋」 暑さ続く

高気圧に覆われて真夏日の地域が広がり、西～東日本を中心に猛暑日。午後は大気の状態が不安定となり、寒気の影響も加わって各地で局地的な雨。沖縄は台風第11号の雨が続く。



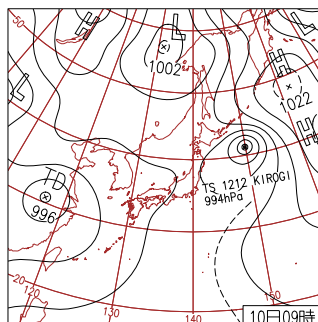
8日(水)大分県で猛烈な雨

中国～関東は日本海の高気圧に覆われ概ね晴れ。九州は南からの湿った空気の影響で雨。大分県日田市三本松で87.5mm/1hの猛烈な雨。金沢市でミンミンゼミの初鳴。



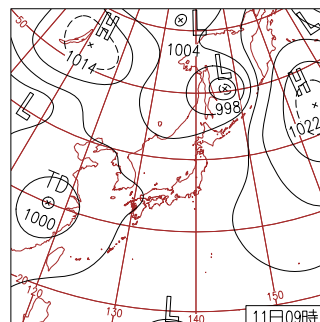
9日(木)台風第11号熱帯に

九州付近、下層に南から暖かく湿った空気が入り、大気の状態は不安定、所々で雨。中国～関東～北日本日本海側は晴れ。近畿を中心に気温上昇、奈良県十津川村風屋で35.2℃。



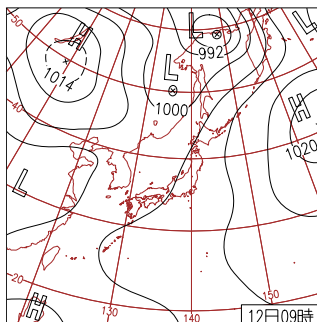
10日(金)各地で雨

西日本の太平洋側や東北は局地的な雨や雷。温帯低気圧になった台風第12号により北海道も雨。北海道新得町4条で35.5mm/1hの雨は観測史上1位。津市でスキの開花。



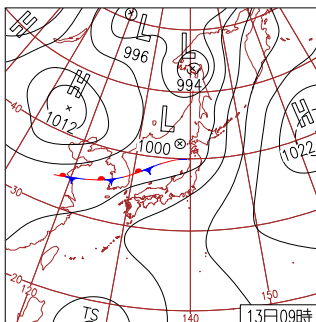
11日(土)西日本で猛烈な雨

西～東日本では、下層に暖かく湿った空気の流入と寒気の影響で、大気の状態が不安定になり山口県周南市和田で91.5mm/1h、165.5mm/3hの雨を観測。共に観測史上1位を更新。



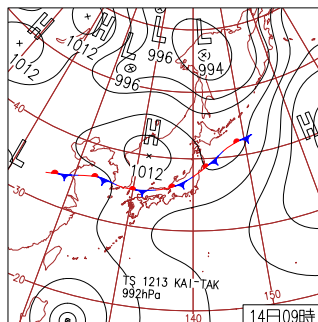
12日(日)西日本で雷雨

湿った空気の影響で概ね曇りだが、近畿～甲信は晴れて気温上昇、猛暑日は京都府の2地点のみ。西日本中心に雷雨、徳島県つるぎ町半田で58mm/1hの雨。高松市ヤマハギ開花。



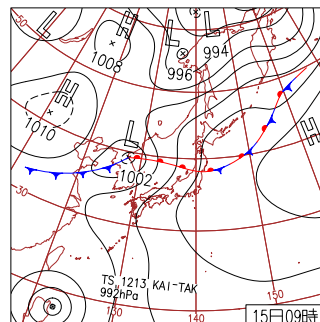
13日(月)台風第13号発生

前線に向かって湿った空気が入り、各地で曇りや雨だが、九州の一部と関東は晴れ。新潟県佐渡市弾崎と大分県佐伯市佐伯で54.5mm/1hの雨。東京都八王子市で最高気温37.2℃。



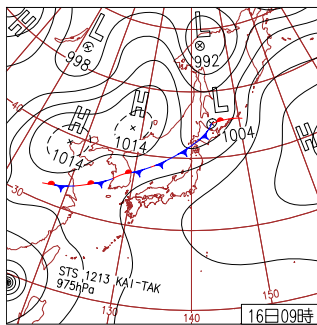
14日(火)近畿中部を中心に大雨

前線に向かって暖かく湿った空気が入り、西日本～東日本で大気の状態が不安定で局地的大雨。大阪府枚方で91mm/1h。京都府宇治市では河川はん濫。高知県安芸市で竜巻。



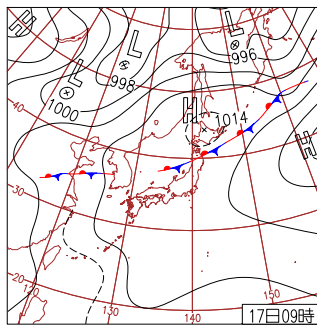
15日(水)終戦の日 暑さ戻る

関東以西で真夏日の地域が広がり、西日本の日本海側は猛暑日に。西～東日本は大気不安定な状態が続き、山沿いで局地的な雨。前線が通過した北海道でも雨。



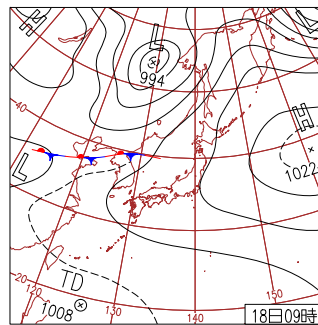
16日(木)厳しい残暑

停滞前線に近い北日本で降水があり、北海道せきたな町瀬棚で51.5mm/1hの雨。日本列島は太平洋高気圧に覆われ気温が上昇。真夏日660地点、猛暑日81地点。



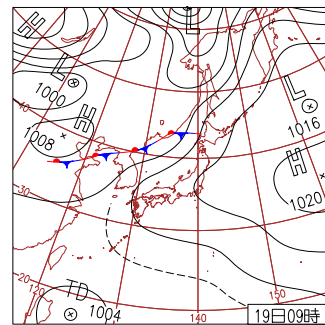
17日(金)西～東日本で真夏日

上空に寒気が入り大気の状態が不安定、西～東日本で雷雨。長野県飯山で61.5mm/1hの雨。東北南部以西で晴れ、106地点で猛暑日。福岡市で平年より21日遅くサルスベリ開花。



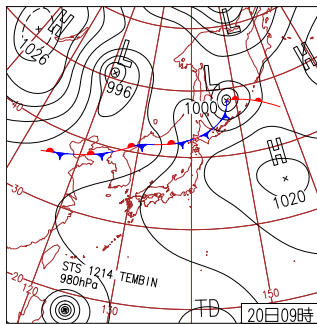
18日(土)台風第13号熱低に

気圧の谷の影響で、近畿～東日本で大雨。中国以西と北日本は晴れ。大津市南小松で68.5mm/1h、大阪府生駒山で67.5mm/1hの雨。長野市で10mmのひょう。大阪市で落雷害。



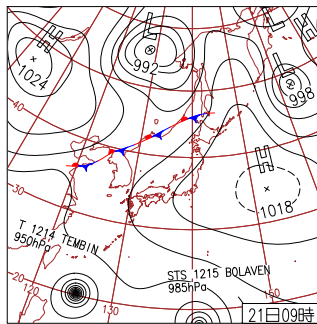
19日(日)台風第14号発生

太平洋高気圧に覆われ、北海道の一部を除き沖縄まで概ね晴れて気温上昇。午後、南から湿った空気の影響で大気の状態が不安定となり、九州～関東は所々で雨。



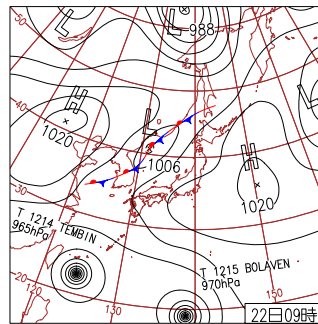
20日(月)台風第15号発生

マリアナ諸島で台風第15号発生。北海道は前線の影響で大雨、石狩市浜益で49mm/1h。中国～東北は太平洋高気圧に覆われて晴れ。九州と四国は南からの湿った空気の影響で雷雨。



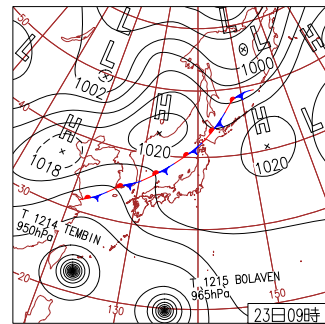
21日(火)西日本で強雨と雷

上層の寒気が東海上から西日本に接近、下層の暖かく湿った空気の流入で西日本の所々で強雨と雷。高知県宿毛で50mm/1h。北海道紋別空港で最高気温34.6℃、観測史上1位。



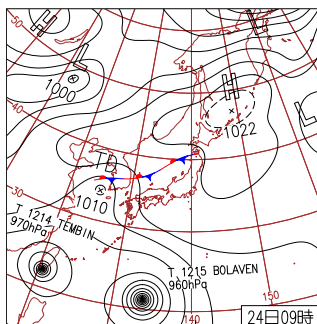
22日(水)北海道でも猛暑日

西日本は湿った空気や台風第14号の影響で雨、新潟県五泉市村松で68.5mm/1h。東～北日本は高気圧に覆われ、北海道女満別空港では35.3℃の猛暑日、真夏日も762地点。



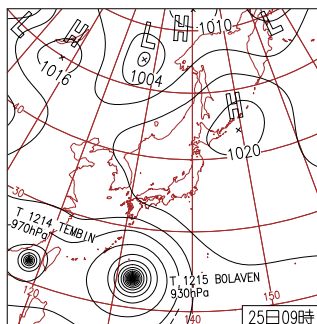
23日(木)暑い「処暑」

太平洋高気圧に覆われて関東～東北は晴れて気温上がる。西日本は大気の状態が不安定で、九州・四国で雨。長崎県対馬市鰐浦で84mm/1h。北海道は前線の影響で雨。



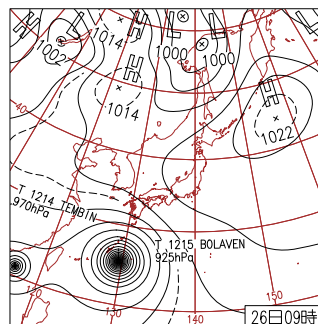
24日(金)台風第14号と15号

沖縄や西日本は台風第14・15号による暖かく湿った空気が入り、所々で雨。東日本は、オホーツク海に中心を持つ高気圧に覆われ概ね晴れ。北日本は気圧の谷の通過で所々雷雨。



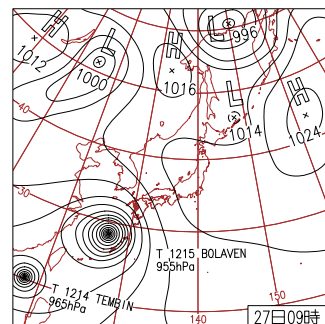
25日(土)台風が沖縄に接近

台風第15号が接近した沖縄は次第に風が強まり、沖縄県南大東村在所で最大瞬間風速36.9m/s。大気の状態が不安定となった西日本の太平洋側や東日本～東北で局地的な雨。



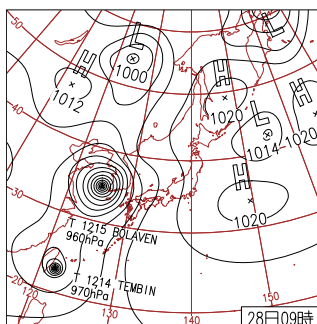
26日(日)台風、沖縄本島を通過

大型で非常に強い台風第15号、沖縄本島付近を通過。鹿児島県和泊町で最大瞬間風速42.7m/s。西日本～北日本は概ね晴れて最高気温は平年より高め。北海道増毛で63mm/1h。



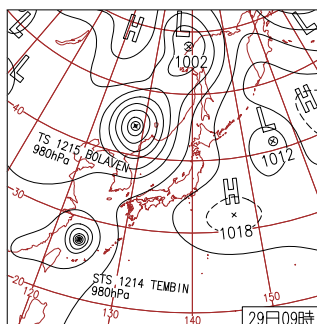
27日(月)九州・沖縄で暴風雨

台風第15号の影響で鹿児島県瀬戸内町古仁屋は最大瞬間風速44.2m/s。日降水量は鹿児島県伊仙414.5mm、沖縄県国頭村奥400mmと観測史上1位更新。沖縄～九州の海上は大しけ。



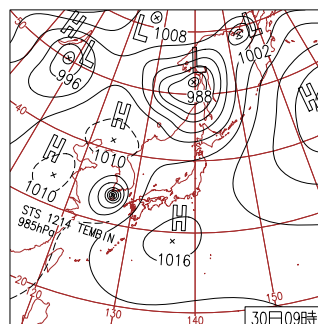
28日(火)台風第14号北上

台風第14号が台湾の南から北上し先島諸島付近を通過。台風第15号は黄海から朝鮮半島に上陸。西日本は湿った空気の影響で所々で大雨。宮崎県延岡市天神小路で57.5mm/1h。



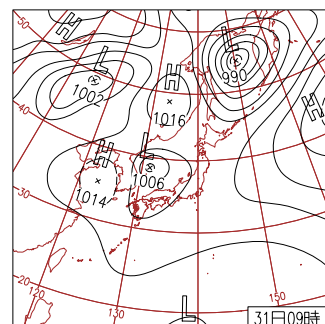
29日(水)西日本の大気不安定

台風第15号は温帯低気圧となり、台風第14号は東シナ海を北上。西日本の太平洋側は大気の状態が不安定となり、大分県佐伯市宇目で60mm/1hの雨。



30日(木)震度5強の地震

台風第14号に伴う湿った空気の影響で、九州や近畿～東海・北陸で局地的な雨や雷。関東を中心に猛暑日。宮城県沖を震源とする地震で、宮城県南三陸町と仙台市で震度5強。



31日(金)各地で雨広がる

日本海の低気圧に暖かく湿った空気が流れ込み、各地で雨。北海道も低気圧の影響で雨。岐阜県高山で56.5mm/1h。フィリピン諸島でM7.6の地震。